

令和6年度 潮見が丘小学校入学式 <式辞>

36名の一年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

224名のお兄さん、お姉さん達と46名の先生達は、みなさんが入学してくる今日の日をとっても楽しみにしていました。

卒園式で大きな声で「友達を作りたい」「算数を頑張りたい」「歩いて学校に行きたい」と伝えてくれた皆さんの夢を叶えるための毎日がスタートします。

潮見が丘小学校には、みんなが大切にしている「思いやり」という言葉があります。「思いやり」は…「おはよう」と元気に挨拶をし、笑顔で「ありがとう」を伝えることから始まります。お友達が困っていたら「どうしたの?」と優しく声をかけてあげてください。

反対にキックやパンチ、石を投げてけがをさせることは「思いやり」ではありません。絶対にやめてください。「思いやり」いっぱいのかっこいい一年生になってください。約束できますか?

もう一つ、とっても大切なお話をします。

自分の命、友達の名、大切な家族の名も一つしかありません。

道路に飛び出したり、道路で遊んだりしても、車には勝てません。自分の「命」は自分で守ります。絶対に危ないことはやめてください。

終わりになりますが、本日の入学式に、稚内市教育長 佐伯達也(さえきたつや)様をはじめ、たくさんの地域の皆様にご臨席を賜りました。高段からではございますが、厚くお礼申し上げます。

保護者の皆様、お子様のご入学、おめでとうございます。在校生並びに保護者、教職員みんなで、「思いやりの花」が心の中で大きく育ち、仲間と一緒に学び合うことができる力を6年間で育てていきます。どうか、我が子だけではなく、36名の一年生みんなの成長のために、保護者同士のつながり、学び合いを大切にいただきながら、力合わせをよろしく願いいたします。

結びになりますが、ピカピカの一年生が心身ともに健康で地域の宝として光り輝くことを願い、式辞といたします。

令和6年4月6日

稚内市立潮見が丘小学校 校長 吉崎 健一  
(826文字)